

一般社団法人資源・素材学会春季・秋季大会
「一般講演」／「ポスター発表」分野一覧

【開発機械】

資源生産や地下空間利用のために用いられる技術について、岩盤掘削・破碎やその制御など、計測や機械工学的側面を中心とした議論を行う。

【岩盤工学】

岩盤の力学特性、地山応力など、地下の岩盤の状態の把握に必要な基礎的な試験技術、解析技術、そしてこうした技術を用いたケーススタディについて議論を行う。

【資源経済と社会システム】

エネルギーや金属鉱物などの資源の開発と利用に関連し、その環境負荷、そして資源と素材の供給に関する経済的インパクトおよび関連する社会システム・制度など、社会的観点からの議論を行う。

【資源開発技術】

エネルギーや金属鉱物などの資源の開発に必要な上流から下流までの開発・生産の技術に関する科学的・技術的な現状および課題について議論を行う。

【鉱物処理】

天然鉱物資源の選鉱・製錬分野（物理選別、浮遊選鉱、バイオリッチング、ケミカルリッチング等）における新手法開発、新たな対象物への適用技術開発等について議論を行う。

【環境】

資源・素材プロセスの過程で排出される環境負荷物質の不動態化技術、浄化材料、化学再生、モデリング、リスク評価および資源・素材プロセス技術を適用した環境保全に関する学術的議論を行う。

【リサイクル】

資源・素材のリサイクルに関して、選別方法、素材プロセッシング、社会システムの個別課題への対応および分野横断的な議論を行う。

【湿式素材プロセッシング】

湿式製錬、リサイクル、水溶液をはじめとする溶液系での新素材の製造に関する反応、電解もしくはバイオリッチングなどについてその熱力学・速度論などの学問的議論を行う。

【高温素材プロセッシング】

乾式製錬、リサイクル、高温における新素材の製造に関する反応、高温溶融塩電解などについて、その熱力学・速度論などの学問的議論を行う。

【新材料】

無機材料（酸化物、非酸化物）、半導体、機能性ガラス、ナノ材料などの新素材・材料の物性の発現および物性と構造の相関性を中心に議論を行う。